

広島通信三田会活動報告（春季幹事会 金沢市）

広島通信三田会（迫田）

I 平成 2 6 年度 事業報告

- 1、会報「みやじま」発行（第 4 4 号 6 月）、第 4 5 号 1 1 月）
- 2、下記、他の三田会行事に出席、参加
 - （1）中国・四国合同通信三田会（徳島）4 月 1 2 日（土）～1 3 日（日）（迫田、瀬戸田）
 - （2）広島慶應倶楽部総会・懇親会（ANA ホテル）8 月 1 日（金）（通信から 7 名参加）
 - （3）全国通信三田会秋季幹事会（三田）1 0 月 1 8 日（土）（迫田、瀬戸田）
 - （4）中国・四国合同通信三田会（岡山）3 月 1 4 日（土）～1 5 日（日）（迫田、瀬戸田）

II 平成 2 7 年度 方針、事業予定

1、三田会は何のためにあるか、福澤先生の願いは何か、その原点に立ち返り、活動を考える。

- （1）「慶應は卒業してからが楽しい」と言われる。

三田会への参加は楽しい、交流により多くの仲間ができ、情報や知識が得られ、自己啓発になる、多くの塾員それを伝え、その喜びや感動を共有したい。

- （2）独立自尊の気風を備えた紳士淑女の集まり

全国各地に利害関係や上下関係のない多くの塾員に出会える。これは大きな財産。

- （3）塾や他の多くの三田会との繋がり

福澤先生に出会える、新鮮な情報、生涯勉強、スピリチュアルな満足感。

2、主な活動予定

- （1）会員、塾員、他の三田会との繋がり

会報「みやじま」の発行 第 4 6 号（4 月発行済）、第 4 7 号（7 月）、第 4 8 号（3 月）
会報発行時に塾員、塾生との交流会を行う。

- （2）広島慶友会との交流（講師派遣事業に参加や当会の事業を案内）

5 月 2 4 日（土）～2 5 日（日）、9 月 6 日（土）～7 日（日）、1 2 月 1 3 日（土）～
1 4 日（日） 会場は何れも広島 Y M C A 3 号館

- （3）県中央部で観光を兼ねた交流会

尾道市で会員親睦と増強を目指して塾員、塾生の交流会を開催（日時未定）

- （4）他の三田会に参加

- ・全国通信三田会春季幹事会 5 月 2 3 日（土）金沢市
- ・広島慶應倶楽部総会・懇親会（参加）8 月 7 日（金）広島リーガロイヤルホテル
- ・全国通信三田会秋季幹事会、連合三田会 1 0 月 2 4 日（土）三田、2 4 日（日）日吉
- ・中国・四国合同通信三田会 2 8 年春 高松市
- ・その他

3、福澤諭吉一日一訓（福澤諭吉協会会員福田一直氏編纂）

- ・専ら勤むべきは人間普通日用に近き実学なり。（学問のすすめ）
- ・一言一行等閑にす可らず。（福翁百話）
- ・心身の独立を全うし自ら其身を尊重して人たるの品位を辱めざるもの、之を独立自尊の人と言う。（修身要領）
- ・学問に入らば大いに学問すべし。農たれば大農と為れ、商たれば大商と為れ。（学問のすすめ）